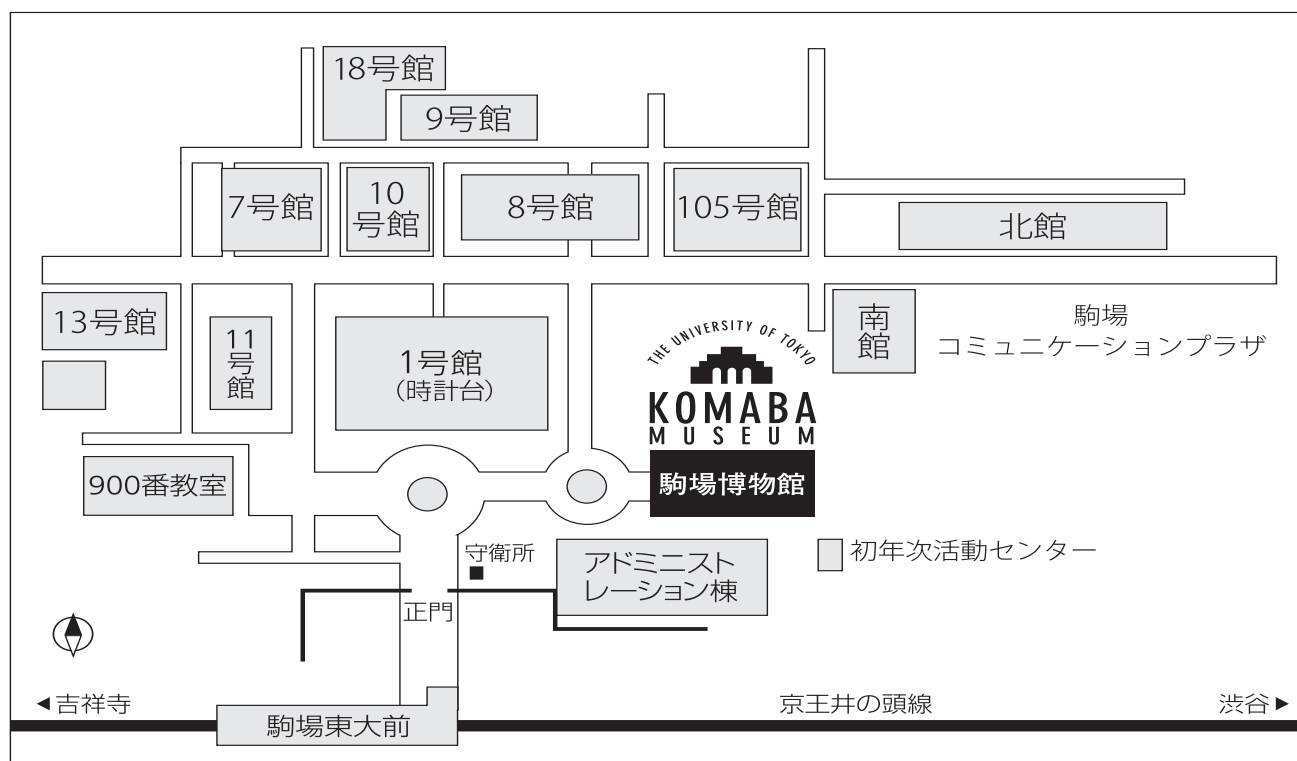


創立 40 周年を迎えた東大駒場地区保育所

「NPO 法人東大駒場保育の会」が運営する東大駒場地区保育所は、武蔵野の自然が豊かに残る東京大学駒場キャンパスの一角にあります。木造平屋の園舎は木のぬくもりにあふれ、子どもたちは毎日、園庭や駒場キャンパス内で心ゆくまで遊んでいます。「自然とたわむれ、友達とふれあい、思い切り遊ぶ時間を子どもたちに与えたい」。そんな願いから 1971 年 5 月に設立された保育所は、今年創立 40 周年を迎えました。本展は創立 40 周年記念事業のひとつとして、保育所に通う 0 歳児から学童までの子どもたち、約 60 人の足を写真家の中川十内氏が撮影し、展示したものです。

本展において子どもたちの足を撮影した中川十内氏は、女性誌や広告を中心に活躍する写真家です。中川氏は昨年、インド・スジャータ村を訪れ、現地の子どもたちの足を撮影しました。こうした経緯から中川氏は、はだしで活動をする事が多い保育所の子どもたちの足の撮影に興味を持ち、本展が実現の運びとなりました。また、日本では縄文時代から子どもの足形を粘土板にとり、焼き上げる風習がありました。今回の展示は、日本的で古く自然な風習を写真という現代的な手法で表現、約 60 人の子どもの足形が並ぶという記録方法とともに非常に興味深いものとなっています。

東京大学駒場博物館アクセス
京王井の頭線「駒場東大前」駅
東口より徒歩約 3 分。



東京大学 駒場博物館 アクセス：
京王井の頭線「駒場東大前」駅東口より徒歩約 3 分。駐車場等ございませんので公共交通機関をご利用下さい。